

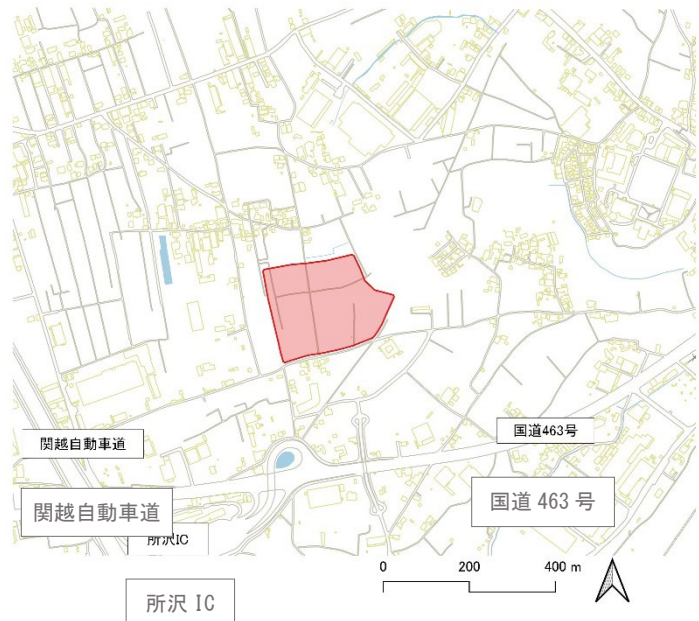
「所沢市第2一般廃棄物最終処分場（やなせみどりの丘）」は、埼玉県所沢市に位置する一般廃棄物処理施設です。本施設は廃棄物排出抑制、適正処理、生活環境保全、そして循環型社会形成の推進を目指し、地域に受け入れられる安全・安心な最終処分場として設計され、2025 年 9 月に竣工しました。自治体単独での認証取得は、今回が初めてとなります。評価されたポイントは以下の通りです。

地域の生態系に配慮した 関東圏内の在来種のための緑地空間

植栽種においては、在来種のみで構成され、地域の生態系に配慮しています。具体的には、樹林エリアでは、高木のシラカシを中心に、イヌシデ、コナラ、クヌギなど、草地エリアではススキ、チガヤなど、地域本来の植生を考慮して、植栽種が選定されています。これらの植栽は、評価区域と同一の地域区分である関東圏内から調達されたため、評価のランクアップが適応されました（A→A+）。

地域の自然との連続性を保つ

植栽にあたっては、生物多様性に富んだ環境の再生に向けて、敷地面積の 38.5%が樹林エリアや草地エリアとして確保されました。本事業により、地域の自然との連続性が保たれ、生態系ネットワークの形成や生物多様性の保全機能の向上に貢献することが期待されます。



評価対象事業の位置



上空からの敷地全景



外構植栽